

埼玉県健康長寿計画（第3次）の進捗状況の概要

1 埼玉県健康長寿計画（第3次）の評価の考え方

埼玉県健康長寿計画（第3次）目標値に対し、最新値の数値を比較・評価した。

2 埼玉県健康長寿計画（第3次）の進捗状況について

指標の取組結果	指標数
目標値を達成した指標	3
未達成で、計画策定値を上回る（又は同水準の）指標	16
未達成で、計画策定値を下回る指標	5
未達成で、計画策定値を上回るものと下回るものが混在している指標（※）	5
計画策定値と最新値が同様の指標	0
合 計	29

※ 男性の指標は計画策定値を上回ったが、女性の指標は下回った場合など

3 具体的な指標

(1) 未達成で、計画策定値を下回る指標・・・5指標

○「脂質異常症の減少」

男性 9.3%（2016年度） → 9.8%（2019年度）

女性 14.2%（2016年度） → 14.9%（2019年度）

○「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率」

15.1%（2016年度） → 12.8%（2019年度）

○「合併症患者数（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少」

949人（2016年度） → 957人（2019年度）

○「適切な量と質の食事をとる者の増加」

①主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている者の割合の増加

48.7%（2017年） → 47.2%（2019年）

②食塩摂取量の減少

10.1g（2016年） → 10.7g（2019年）

③野菜摂取量の平均値の増加

298g (2016年) → 294g (2019年)

④果物摂取量100g未満の者の割合の減少

59.8% (2016年) → 60.7% (2019年)

○「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少」

男性 12.8% (2016年) → 15.8% (2019年)

女性 9.9% (2016年) → 12.3% (2019年)

(2) 未達成で、計画策定値を上回る、下回るものが混在する指標・・・5指標

○「健康格差の縮小（各二次保健医療圏単位の健康寿命の差の縮小）」

男性 1.25年 (2016年) → 1.27年 (2019年)

○「高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下）」

女性 128mmHg (2016年度) → 128.2mmHg (2019年度)

○「適正体重を維持している者の増加（肥満、やせの減少）」

①全出生数中の低出生体重児の割合の減少

9.2% (2016年) → 9.4% (2020年)

②肥満傾向にある子供の割合の減少

10.2% (2017年度) → 13.31% (2020年度)

③低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制

15.4% (2015年) → 19.4% (2018年)

○「日常生活における歩数の増加」

①20～64歳・男性 8,414歩 (2015年) → 8,265歩 (2018年)

②65歳以上・男性 6,731歩 (2015年) → 5,676歩 (2018年)

65歳以上・女性 5,631歩 (2015年) → 4,783歩 (2018年)

○「運動習慣者の割合の増加」

①20～64歳・男性 26.3% (2015年) → 26.2% (2018年)

20～64歳・女性 20.6% (2015年) → 14.9% (2018年)